

令和7年度 第1回 企業との意見交換会

日 時	令和7年9月19日（金）14：00～16：30		
会 場	ラコルタ柏 会議室5A～5C		
参加対象	障害者雇用をしている、考えている事業主の方 ビック・ハート柏/松戸職員	参加者	21社 34名 ビック・ハート職員9名
参 加 費	無料		
主 催/共催	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏/松戸		
内 容	□テーマ 「働く」を支える生活の基盤と企業の役割 【情報提供】「生活支援の具体的な流れ」 登壇 小金基幹相談支援センターおんぷ センター長 三田 陽介 氏 松戸圏域障害者 GH 等支援ワーカー 小林 義典 氏 【事例検討/グループワーク】 ケーススタディ① 金銭管理と借金問題 ケーススタディ② 体調管理と加齢に伴う変化		
	令和7年度、1回目の企業との意見交換会を開催致しました。21社34名の企業の方にご参加いただき、大変感謝申し上げます。 本研修は、「<u>働く</u>を支える生活の基盤と企業の役割」と題し、従業員（障害当事者）の生活課題に対し、企業担当者が「聞く」ことから主体的に関わり、必要に応じて専門機関と効果的に連携する方法を実践的に学べる機会となるよう設けました。 当日は、講師のお二方より生活支援の具体的な流れについて情報提供いただき、その後の意見交換では、今後のご本人たちの働き方について熱心に話し合いが行われ、講師の方々からも「皆さん熱い思いで支援されていますね」とコメントがありました。 参加者の皆さまからも「専門家や他企業からお話を聞き、今後も支援者としての力を高めたい」、「多様な視点に触れて、新たな気づきが得られた」など、感想をいただいております。 活発なご意見をいただき、大変有意義な時間となりました。 次回は、2026年2月20日（木）を予定しております。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。		

